

かけはし

第77号 平成18年12月20日発行
千代田区教育委員会
<http://kyoiku.city.chiyoda.tokyo.jp/>



主な記事

- ★ 千代田区全体で「いじめ」を許さない！
- ★ 江戸しぐさ
- ★ 「授業の腕」を磨く 千代田の先生
- ★ ウェストミンスター市への中学生派遣
- ★ 九段中等教育学校適性検査のお知らせ
- ★ 小・中学校陸上競技大会/光都東京*LIGHTOPIA

小・中学校陸上競技大会

雨をも吹き飛ばす熱戦に大きな
歓声があがっていました。

EMS 508362/ISO (JISQ) 14001



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

学校・家庭で「いじめ」のサインを見逃さない!

学校でのチェックポイント

こんな様子が見られるようになったら

- 遅刻・欠席が増える
- 教室に入りたがらない
- 急に学習への意欲を失う
- 当番活動や休み時間に一人である場面が多い
- 休み時間は、職員室や保健室の近くにいる
- 紛失物が多くなる
- 持ち物や掲示物にいたずら書きが増える
- 給食を食べ残すことが多くなる
- からかわれることが多くなる
- 遊びの仲間に入れない
- 表情が暗くなる
- 仕事を押し付けられる
- ケガやキズが多くなる

おかしいなと思ったら

迅速な対応をこころがけよう

- 当該児童・生徒の様子を注意深く観察する
- 自然な声かけを行い、教師との大関係を築いていく
- 親身になって本人から聞き出す
- 他の先生方からも情報を収集すると同時に、児童・生徒の様子を観察してもらう
- 様子がおかしい場合は、初期の段階で、学年の先生や管理職等に報告する
- 速やかに家庭と連絡をとる
- カウンセラーとの連携を図る
- 平素の教育活動の中に、望ましい人間関係を築くための指導を取り入れる

こんな様子が見られるようになったら

- 学校の話さける
- 友達のことを話さなくなる
- 登校時に体の不調を訴える
- 感情の起伏が激しくなる
- 兄弟姉妹や物にあたりちらす
- 寝つきが悪く、寝不足が続く
- 急に食欲がなくなる
- 下校後の服の汚れや破れが目立つようになる
- 持ち物にいたずら書きをされている
- ケガやキズを負って帰ってくる
- 電話を受けた後、落ち着かない
- 突然友達に呼び出される
- 人に物を貸すことが多くなる
- 家からお金を持ち出す

おかしいなと思ったら

迅速な対応をこころがけよう

- 子どもの生活の様子や態度の変化に注意する
- 何気ない会話で、親子のコミュニケーションを心がける
- 親子の信頼関係に自信をもって、子どもとよく話し合う
- 子どもの立場に立って話を聞いてあげる
- 子どもを守ってあげるという強い姿勢を見せる
- 変化が見えた時点で、学校に速やかに相談する
- スクールカウンセラー等に相談する
- 教育相談室等に相談する
- 他の保護者から情報を得る
- 一人で悩まないことが大切です

家庭でのチェックポイント

<いじめる側の子どもたちの行動傾向にも注意をしましょう>

- ☆ 教室や廊下、階段で仲間同士で集まってはヒソヒソ話をしている
- ☆ まじめな子を冷やかしたり、仲間だけにわかるようなサインや隠語を使ったりする
- ☆ 特定の者の失敗や規則違反に敏感に反応する（やじを入れたり、非難したりする）
- ☆ 遊んでいるときに、自己中心的な言動が目立ち、ボスの存在になりたがる
- ☆ 感情の起伏が激しく、行動に裏表が見られる

千代田区全体で「いじめ」を許さない!

いじめは「自分より弱いものに対して、一方的に身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、相手が深刻な苦痛を感じているもの」であり、絶対に許されない人権侵害です。

<いじめを防止するために>

千代田区では、いじめは、どの学校にも、どの学級にも、どの児童・生徒にも起こりうるものであるという基本的認識に立って、以下の点について重点的に取り組んでいます。

- いじめる児童・生徒に対して、「いじめは人間として絶対に許されない」という認識を徹底させる適切な指導を行う。
- いじめられる児童・生徒たちを徹底して守り通す。

社会全体で「いじめは絶対に許されない」との認識に立って、学校・家庭・地域社会の連携を推進することが重要です。PTAや地域の会合などでいじめ問題根絶の話合い等を、是非行ってください。一般に、いじめには、以下のような構造があるとされています。

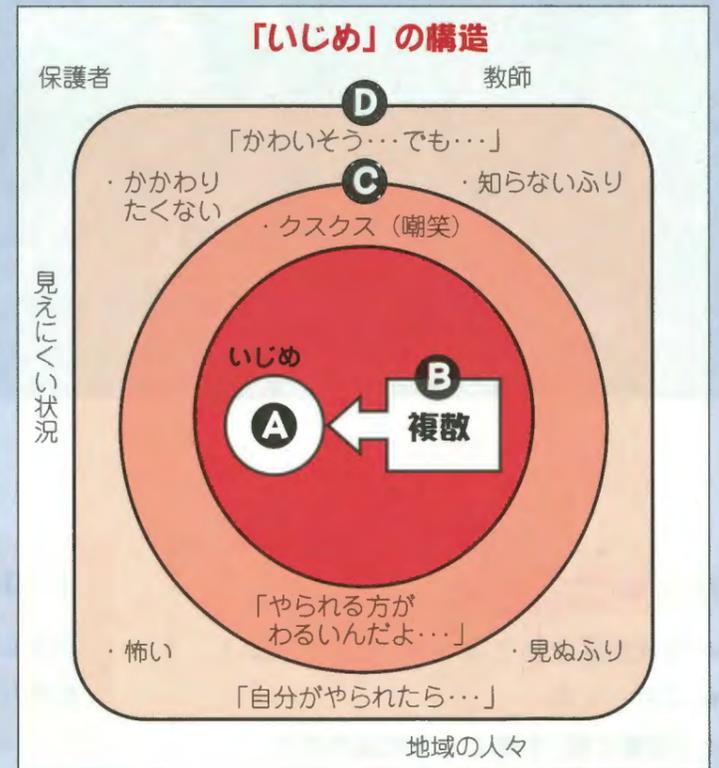
<いじめは基本的人権の侵害>

仲間はずし、身体への攻撃、いやがることをする（させる）など、一方的に身体的、心理的な攻撃を継続的に加え、相手に深刻な苦痛を与えるのがいじめです。いじめは人間の尊厳を傷付ける重大な人権問題です。

傍観者がいじめを助長している

- A**：いじめられている児童・生徒（主に一人）
- B**：いじている児童・生徒（複数が多い）
- C**：実際に手出しはしないが、見てはやし立てる児童・生徒
- D**：「かわかりたくない」「仕返しが怖い」などの理由から、見て見ぬふりをする児童・生徒

Cや**D**の立場の児童・生徒がいじめを助長しています。この立場の児童・生徒もいじめに加担しているという自覚をもたせることが大切です。



いじめの構造は、複雑です。解消するには、学校・家庭・地域社会が緊密な連携を図っていくことが重要です。

「江戸しぐさ」を学校の授業に取り入れています。

—互いが助け合い、他者を思いやる気持ちは、時代を超えて大切なものです。—

雨や雪の日、狭い道ですれ違うとき、互いに傘を外に傾けてしずくがかからないように配慮をする「傘かしげ」、乗合舟で後に乗ってきた客人に先客たちが、こぶし分、腰を浮かせて詰め合わせる配慮をする「こぶし腰浮かせ」— 千代田区では、江戸の町の人たちが身に付けていた心得「江戸しぐさ」を積極的に学校の授業に取り入れています。

江戸は情報や政治・経済の中心地でした。江戸商人は異国の人や地方の人々に対しても失礼や過ちをせず、共に仲よく生きていくための手本を示すという自負をもっていました。「江戸しぐさ」は、そのような江戸に暮らす人々が生み出した、互いを尊重しつつ、気持ちよく生活するための庶民の知恵なのです。

千代田区では昨年より区民の方々を対象にした「江戸しぐさ」についての講座を開いてきました。今年度は、区立小学校・中学校・中等教育学校でも、道徳の授業などで、子どもたちが「江戸しぐさ」を体験し、江戸の庶民文化に思いをはせつつ、思いやりの心や公衆マナーを守ることの大切さを学ぶ機会をもっています。また、各学校の道徳担当の先生方が集まり、「江戸しぐさ」を教材とした千代田区独自の道徳授業資料集の作成を進めています。

互いが助け合い、他者を思いやる気持ちは、時代を超えて大切なものです。

「江戸しぐさ」を体験した子どもたちからは、「楽しかった。人間として大切なことを学んだ。」「私たちの先祖がこのようなすばらしいマナーを大切にしていたことを誇りに思う。」「雨の日は「傘かしげ」を実行している。」と、これからの生活に生かしていこうという感想が多く寄せられています。

人間関係が希薄になってきたと言われ、いじめ問題など子どもたちの行動にも社会の反映と思われる事件が多発しています。このような現代社会には、人間が互いに支え合い、互いのよさをいかして生きる「共生社会」の実現が一層求められているのではないのでしょうか。子どもたちの学びの場に「江戸しぐさ」を取り入れることにより、自分と異なる考え方や習慣などへの寛容な心を培い、温かいつながりや絆を築くことの大切さを伝えていきたいと考えています。



<九段小学校：道徳の授業から>



<九段中等教育学校：「キャリア講演会」から>

学校・家庭・地域で「いじめ」防止の取組を!

▶ 学校では ▶ ▶ ▶

- 悩みを受け止め、寄り添い、子どもたちと共に考えていくための相談室やいじめ目安箱を設置しています。「いじめを受けても、いつでも相談できる」安心感と「いじめを受けている子を見たら絶対に見逃さない」という意識を子どもたちに培っています。
- いじめ問題にかかわる自己点検を、全教職員及びスクールカウンセラーが実施し、子どもたちのいじめやSOSを見逃さない感性をより一層研ぎ澄ましています。
- いじめ問題の対応窓口を設置し、未然防止、早期発見を図るとともに、迅速かつ誠意ある対応に努めています。
- 道徳の授業や福祉体験をはじめとする様々な体験活動を通して、子どもたちに人権や生命を尊重する理念をはぐくんでいます。
- いじめ防止に向けた標語やポスターの作成を、児童会や生徒会活動として取組み、いじめを断固許さない姿勢を子どもたち自身から発信していきます。(各学校の子どもたちの作品を印刷してクリアフォルダーに入れて配布)
- リーフレット等を保護者や子どもたちに配布し、区の教育相談及び電話相談窓口等、いじめに関するあらゆる相談窓口を紹介しています。

▶ 児童・家庭支援センターや児童館・学童クラブでは ▶ ▶ ▶

- 子どもたちが学校から離れてありのままの自分を出しやすい場であることから、職員によるきめ細かな目配りや積極的な声かけを通じて、子どもたちの様子を機微に察知し、問題ケースについては保護者や学校と連携して解決にあたっています。
- 児童・家庭支援センターや児童館は、いじめをはじめとする子どもたちの悩みや子育てにかかわる保護者からの様々な相談に対応しています。

▶ 地域社会では ▶ ▶ ▶

- 青少年委員や民生・児童委員など身近に子どもたちを見守っている方たちの活動を充実させることなどにより、地域ぐるみでいじめ防止に取り組んでいます。

▶ 家庭で大切なことは親子のコミュニケーションです ▶ ▶ ▶

- 子どもが1日の出来事や体験したことを思い出し、子どもと一緒に共感するような機会をもちましょ。
- 日ごろから家庭で、思いやりや正義感、善悪の判断などについて話し合う機会をもちましょ。
- 親が子どもをよく見ることや、子どもに範を示すことの大切さを実感し、実践していきましょう。

いじめに限らず、お子さまについての相談には、様々な窓口があります。是非、ご相談ください。

- | | | |
|-------------------|-------------|--------------------------|
| ○千代田区教育委員会 | 教育指導課 | ☎ 03-5211-4286 |
| ○千代田区立教育研究所 | 教育相談室 | ☎ 03-3256-8140 |
| ○千代田区立児童・家庭支援センター | | ☎ 03-5215-9062 |
| ○東京都児童相談センター | | ☎ 03-3202-4152 |
| ○東京都児童相談センター内 | 東京子どもネット | ☎ 0120-874-374 (フリーダイヤル) |
| ○警視庁ヤング・テレホン・コーナー | | ☎ 03-3580-4970 |
| ○東京都教育相談センター | | ☎ 03-3493-8008 |
| ○東京法務局 | 子どもの人権110番 | ☎ 03-5689-0535 |
| ○東京都立精神保健福祉センター | | ☎ 03-3842-0946 |
| ○東京都立梅ヶ丘病院 | 子どもの精神保健相談室 | ☎ 03-3323-7621 |

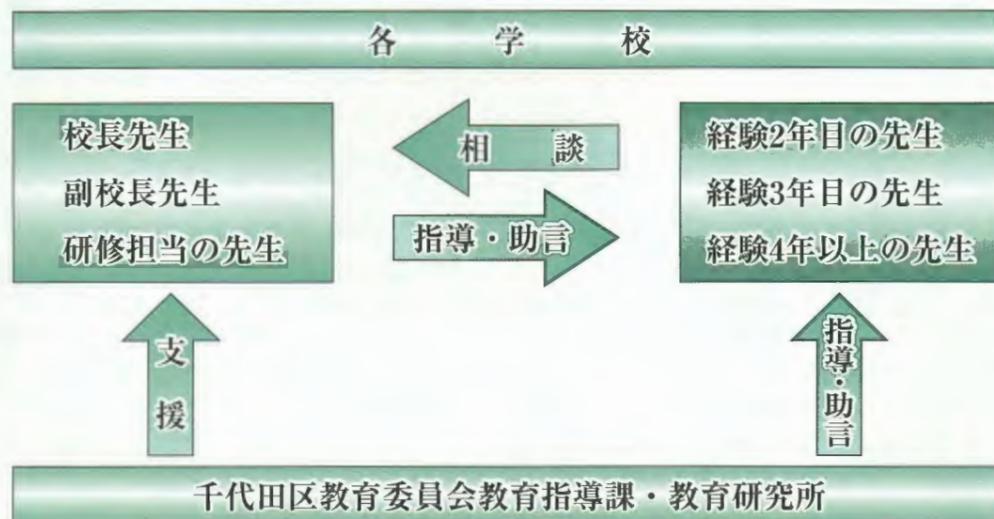
※「いじめ」防止の対応策について、御意見をお寄せください。(教育指導課)

※いじめ相談レター用の封筒を全児童・生徒に配布いたしました。

学習指導充実プロジェクトとは

教育研究所の教育研究専門員が各学校を訪問し、さらに授業が充実・改善できるように、先生方の相談に応じたり、アドバイスをしたりする研修活動です。

学習指導充実プロジェクトによる研修のしくみ



研修の流れ



そのほかに

- 教育研究所では、先生方が「授業の腕」を磨けるように次のような応援も行っています。
- 授業でコンピュータを活用する先生方のために、夏休み期間を使って先生のためのコンピュータ研修会を開いています。
 - いじめや不登校等の様々な子どもたちの悩みや問題の解決法について、カウンセラーが専門の立場から、先生方に助言したり、教育相談研修会を実施したりしています。
 - 全国の学校や研究所等の教育関係機関から収集した学習指導に関する資料を保管し、これらいつでも先生方が見て授業の腕を磨く研究や調査ができるようにしています。

※千代田区立教育研究所のホームページ <http://www.chiyodaken.ed.jp>
TEL 03-3256-8446 FAX 03-3256-8166

千代田区立教育研究所は

「授業の腕」を磨く 千代田の先生

を応援しています

千代田区立の学校・幼稚園・こども園の先生方は様々な研修を積み重ねています。研修で得たことを日々の教育に活かして、子どもたちがさらに学ぶ意欲を高め、集中して学習活動に取り組めるよう、指導の充実・改善に努めています。教育研究所では区教育委員会教育指導課と共に、経験2、3、4年目の先生方を応援するために「学習指導充実プロジェクト」を進めています。

【授業参観の様子】



(富士見小学校にて)



(和泉小学校にて)



(麴町小学校にて)



(お茶の水小学校にて)

(研修を受けている先生方より)

- 1学期の授業研究では、十分言葉を吟味・整理して発問するようにと助言をいただき、以後授業では、気を付けています。2学期は研究所の先生方の御指導のもとに、子どもの思いや考えをくみ取った授業展開を追求・実践しています。

(昌平小学校 西山英樹 先生)

- 他の先生に授業を観ていただき、自分で気付かなかった点を教えてもらえるので、2年次研修は効果的だと思います。

(麴町中学校 古川一直 先生)

【校長先生・副校長先生より】



千代田小学校
中村 守 校長先生

外部の方々に授業を観てもらうことで、先生方も緊張感をもって授業に取り組んでいます。

アドバイスをいただきさらによい授業にしよう意識も高まっています。学校としてもできる限り授業を参観し合い、自己の授業力を高めるとともに、仲間を育てようとする雰囲気づくりに努めていますので、本プロジェクトの取組はとてありがたいと思っています。



番町小学校
額賀 聡 副校長先生

本プロジェクトの推進により教育研究所の先生方に指導・助言をいただく機会が増え、各教員も意欲的に資質の向上に取り組んでおり、校内の2、3年次研修の指導責任者としては、大変感謝しております。



英国ウエストミンスター市への 中学校・中等教育学校生徒派遣報告



たくさんの体験をしてきました！

千代田区教育委員会では、国際教育の一環として、英国ウエストミンスター市の生徒との相互派遣による交流を行っています。今年度も10月31日（火）から11月10日（金）までの11日間、本区の中学校・中等教育学校生徒が英国ウエストミンスター市を訪れ、英国の歴史や文化を直接肌で感じてきました。派遣先の学校では、英国の生徒に温かく迎えられ、深い友情を築いてきました。

派遣生徒からの声

- 海外に行くのは初めての経験でした。身振り手振りで必死にコミュニケーションをとりました。会話は語学力ではなくハートであることを学びました。
- 伝統・文化、歴史、人種等、日本との違いを強く感じました。事後学習でしっかりまとめ、学校みんなに伝えていきます。
- ホストファミリーが本当の家族のように接してくれました。英国人の優しさを感じることができました。ホストファミリーとの別れがとてつなかった。
- 初めての海外、夢をさがすために英国に行きました。自分の将来に役立つ体験ができてとても満足です。
- 石造りのロンドンの建造物、色づいたプラタナスやイチヨウの街並み、本やメディアでは伝わらない本物を身体中で感じました。
- 「Bestをつくせ！-Enjoyしよう海外派遣、つくろうFriends、たくさんのキズナー」が達成できました。英国での素晴らしい体験をさせてくれた家族、千代田区に感謝しています。
- 派遣校ではいろいろな人が日本語で声を掛けてくれ、たくさんの友達ができた。ポーリングに行ったり、花火大会に行ったり…。日本への受入では、パートナーがよい思い出をつくることのできるようにしたい。



課題学習 テムズ川クルーズ



課題学習 大英博物館にて



グリニッジ天文台、子午線をまたいで

日程の概要

- 10/31(火) 日本出国 → 英国入国
- 11/ 1(水) 課題学習①→グリニッジ天文台、テムズ川クルーズ、ロンドン塔
- 11/ 2(木) 学校生活
- 11/ 3(金) 学校生活・ティーパーティ
- 11/ 4(土) 家庭生活
- 11/ 5(日) 家庭生活
- 11/ 6(月) 課題学習②→ウィンザー城・オックスフォード見学
- 11/ 7(火) 課題学習③→ウエストミンスター寺院・バッキンガム宮殿・セントポール大聖堂
- 11/ 8(水) 学校生活
- 11/ 9(木) 課題学習④→大英博物館、サウス・ケンジントン周辺博物館等、英国出国
- 11/10(金) 日本入国

平成19年度 九段中等教育学校の 願書配付始まる

入学願書の配付 九段中等教育学校事務室にて配付しています。
配付時間は、平日(学校の休みの日を除く。)午前8時～午後4時45分までです。

平成19年度の入学手続きの概要は次のとおりです。

募集人員と応募資格

募集人員 区分A 80名、区分B 80名
計160名。A、Bいずれも男女各40名

応募資格

- ・区分A 保護者と同居し、平成18年10月1日現在、千代田区内に住所を有し、千代田区立中学校選択制で区内中学校を選択し、入学後も引き続き



千代田区立九段中等教育学校

き千代田区内から通学することが現実な者等。

・区分B 保護者と同居し、都内に住所を有し、入学後も引き続き都内から通学することが現実な者等。

出願について

出願日 1月20日(土)、21日(日) 午前10時～午後3時

出願場所 九段中等教育学校

提出書類

- ① 入学願書 志願者の顔写真、保護者印、小学校長印等が必要です。
- ② 報告書 小学校6年生の各教科の学習記録が記入されたもので、在籍の小学校で作成してもらってください。
- ③ 志願者カード 入学を希望する理由と、小学校のときに力を入れて取り組んできたことの中から、特に述べておきたいことを志願者本人が記入してください。
- ④ その他必要書類 必要書類の提出をお願いすることがあります。
- ⑤ 入学検定料 2,200円(所定の納付書により、所定の納付場所へ納め、領収証書を提出していただきます。なお、いったん納入したものは還付はしません。)

応募状況の発表 1月22日(月)午前9時

九段中等教育学校

※ホームページにも掲載します。

適性検査

適性検査 2月3日(土)午前9時30分集合

・適性検査1(45分) 午前10時～午前10時45分

・適性検査2(45分) 午前11時15分～正午

検査会場 区立九段中等教育学校(富士見1-10-14)及び都立九段高等学校(九段北2-1-1)

持ち物 受検票、筆記用具(昼食、上履きは不要)

合格発表と入学手続き

合格発表 2月9日(金)午前9時 九段中等教育学校

※ホームページにも掲載します。

入学手続 2月9日(金)午前9時～午後3時、2月13日(火)午前9時～正午

会場 九段中等教育学校

適性検査の出題方針

「育てたい生徒像」をふまえ、小学校で学習した基礎的・基本的な内容を関連させ、単に教科の知識の量を見るものではなく、学習活動への適応能力、問題解決への意欲や自己の将来展望、時事への興味・関心を見い出せるような出題を基本とする。

問い合わせ

※九段中等教育学校(富士見1-10-14)ホームページをご覧ください。

URL <http://www.kudan.ed.jp/>

電話 (3263)2091

「中学校選択 申請状況について」

千代田区では、子どもたちが個性を十分に伸ばし、自分にあった中学校を選択できるように、小学校6年生を対象として学校選択制を実施しています。

麹町中学校	187名
神田一橋中学校	121名

申請状況は、10月14日現在

今後の予定

- ① 10月1日までに申請をされた方 希望された中学校を指定校とした就学通知を平成19年1月末に送付します。
- ② 10月2日以降、区内に転入された方 教育委員会から各家庭に郵送する入学に関する案内に沿って、学校選択の申請手続を行なってください。手続完了後、就学通知を発送します。
- ③ 私立中学校等に進学が決まった方 千代田区民の方で、受験等により私立・国立中学校等に進学される方は、進学先の学校長が発行する入学許可証を学校運営課学務係に提出してください。

選択校の変更を希望される方

今後、選択校の変更を希望される方は、平成19年2月末日までに学校選択変更申請書の提出をお願いします。

【問い合わせ】学校運営課学務係

電話 (5211)4284

2学期・後期課程の出来事



▲やきいも会
おいしいおもちも焼けるかな?
— 九段幼稚園 —



▲お月見会
4・5歳児が作ったお団子をみんなで楽しくいただきました。
— 千代田幼稚園 —



▲狂言鑑賞教室
さあ、これから本番だ…うまく演技できるかなあ?!
— 麴町小学校 —



▲全校児童集会
仮装パーティ? みんなで楽しく。
— 富士見小学校 —



▲運動会
それぞれの役割、集中…。童夢の屋根を突きやぶれ!
— 昌平小学校 —



▲オーストラリアホームステイ
ケアンズ郊外ゴードンベール高校にて英語で日本文化を紹介する。
— 九段中等教育学校 —

小・中学校陸上競技大会を実施しました。

千代田区では、学校連合行事のひとつとして、毎年、小学校6年生の児童と中学校、中等教育学校生徒の全員が一堂に会し、学校間の交流を図るとともに体力の増強を目的に小・中学校陸上競技大会を実施しています。

今年も、10月5日(木)、あいにくの雨模様でしたが、国立競技場に集い、各種目において、日頃の練習の成果を競いました。

なお、陸上競技大会には、区内私立学校から明治大学附属明治中学校、共立中学校、和洋九段女子中学校の参加と、姉妹都市の孺恋村から孺恋東中学校と孺恋西中学校が参加しました。



全校応援で盛り上がる



800mに挑む中学校2年生

光都東京* LIGHTOPIA

東京の冬のイベントとして、多くの人々が熱狂した東京ミレナリオ。今年は東京駅周辺と丸の内、新たな光のイベント「光都東京・LIGHTOPIA」が開催されます。照明デザイナー石井幹子さんのトータルコンセプター&監修により、地球・環境・平和をテーマに区立小学校児童など500~800人が描いた明かり絵にキャンドルを灯し、皇居外苑(和田倉噴水公園地区)に幻想的な世界を創ります。開催期間は、12月15日(金)~25日(月)。



番町小学校3年生が描いた明かり絵



光都東京・LIGHTOPIA 商標申請済/照明デザイン・イメージ画像
(株)石井幹子デザイン事務所

「春風」



こんにちは みなさん というように五週間を一緒に過ごした 春風さんでも 五週間も あっという間に終わって 帰ってしまうとずっと 帰ってしまえ と思ってもちよびり さびしい 春風さん さようなら また どこかで きっと会いましょう わたしの大好きな 春風さん さようなら 夏の風とともに

これは、私が大学三年生の時、教育実習生として学んだ小学校の六年生の女の子が、お別れに贈ってくれた詩です。担任の先生が、クラス全員の作文を文集としてまとめてくださったものの一つです。当時の私は、学校の先生になるか、普通の会社員になるか悩んでいましたが、教職という道を決心させてくれた、私の一生を左右したと言っても過言でない大事な実習でした。 教職を選んだ私は、大学卒業後、江東区・新宿区・足立区で十のクラスを担当しましたが、担任替えや卒業時には、必ず、私宛の作文というか手紙と

いか別れにあたっての言葉を書いてもらいました。子どもたちは、良いことも悪いことも、本音で書いてくれました。実習生の時の分も加えて、十一のファイルがたまりました。内容的には少し違いますが、教頭として二校、校長として二校経験しましたので、そ



れも加えると、十五のファイルが我が家の本棚に大切に保管されています。今では、私の一番の宝物です。 読み返してみると、その時のことが、昨日のこのように思い出される魔法のファイルです。元のクラスでは、担任以上に力を誇っていた番長のWさん。

いつでも気持ちよく仕事を手伝ってくれる、私の最大の理解者だったHさん。一年中、ランニング・半ズボンでがんばっていたMさん。登校拒否から立ち直ったKさん。わがまま娘だったけれど、今では素敵なお母さんになっているYさん。この宝物の中に入っていない、唯一の教え子であるSさん。作文が大嫌いであつた彼は、お別れする最後まで書いてくれませんでした。

本日に十人十色の子どもたちでした。今、いじめを苦にした自殺や自殺予告が相次ぐ事態が教育現場で大きな課題となっています。もちろん、私の子ども時代も、担任をしていた頃も、いじめはありました。ただ、大きくなる前に何とか解決できたということ、いじめに負けない強い心をもった子どもたちが多かったということが、今のような事態につながらなかったのだと考えます。

本当に大切な一人一人の子どもたち。私だけでなく、全ての人たちの本当の宝物です。これからも、いじめなど絶対にならない心の優しい子どもと、いじめなどに絶対負けない心の強い子どもを育成を教育活動の中心にすえた実践を積み重ねていきたいと思えます。子どもたちの豊かな可能性を信じて。

年末29日・30日も開館しています

千代田図書館、四番町図書館、昌平まちかど図書館、神田まちかど図書館、四番町歴史民族資料館は、年末29日(金)、30日(土)も開館していますので、ご利用ください。

なお、開館時間は9時から17時までです。

年明けは4日(木)より開館します。

お問い合わせ

千代田図書館

☎ (5211) 4289



千代田区教育広報誌「かけはし」では、皆様からの声をお待ちしています。ご意見・ご感想・ご要望等をお寄せください。

次号かけはし78号は、3月中旬の発行予定です。

教育広報「かけはし」第七十七号

平成十八年十二月二十日発行

編集発行/千代田区教育委員会

千代田区九段南一丁目6番11号

☎ (ダイヤルイン) 03(5271)4352